

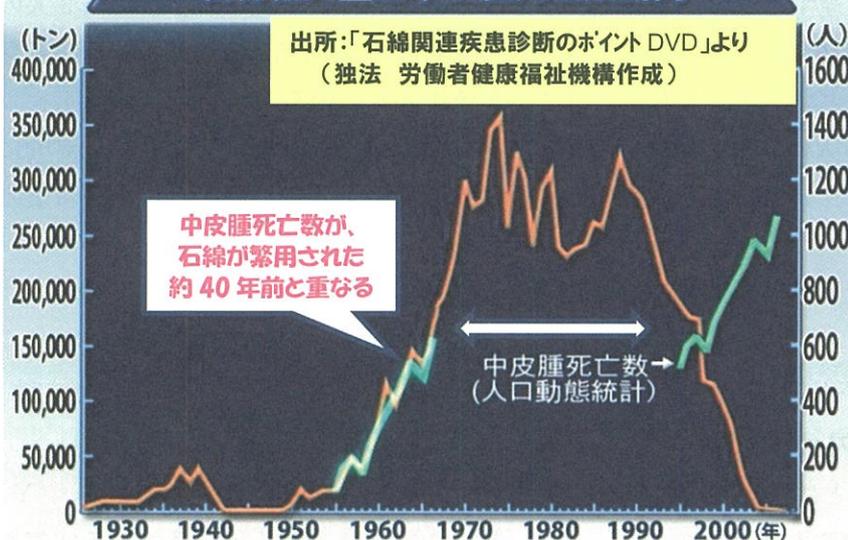
前年度から、身近で有用な情報を四半期に1回、鹿児島産業保健推進センターから毎月初めに配信したメールleter（無料）の内容を中心に取まとめて、本紙によりお伝えしておりますのでご利用ください。  
当センターが、開催しました実践的研修をご紹介します。

- ・平成23年11月5日（土） 会場：県医師会館
- ・テーマ：「石綿関連疾患診断技術研修（委託事業）」
- 講師：由佐 俊和 先生（千葉労災病院副院長）  
宇佐美 郁治 先生（旭労災病院副院長）

## 【お知らせ】

1月26日（木）14時～16時、堀内 相談員による「事例紹介、酸欠症等並びに有機溶剤中毒」座学研修を「光健ボイスビル2F」で行います。  
申込⇒当センターHPより

## 石綿輸入量と中皮腫死亡数動向



最初に、由佐先生より、「アスベスト関連疾患における胸部画像読影のポイント」について、多くの画像を用いた講義がありました。



次に、2班に分かれてシャーカステンを用い、15の症例について、「アスベスト関連疾患の画像の読影実習」を行いました。

## 【受講者の感想】

- ・スライド、症例XPが、具体的な説明で有用であった。
- ・講師の説明が良く分かり易かった。
- ・講師の先生方とディスカッションする時間をもっととっていただきたい。
- ・臨床経過もわかる話が聞きたい（治療も含め）。
- ・鑑別診断で注意すべき点、画像も見せて欲しい。



## ～産業保健相談員より～

### ● 「ストレス要因の捉え方」

#### 基幹相談員 長友医継 (担当分野 メンタルヘルス)

一般に、人間関係、仕事の量・質、夫婦・家族の不和などを始めとする人生の大きな出来事（ライフイベント）をストレスと捉え、これらを数値化して、ストレスを評価する方法がとられています。

一方ラザルスは、単純に大きい出来事よりは、むしろ「日常の苛立ち事」が病気の発症に関連が深いことを指摘しています。例えば、過去のことで深く後悔しつづけていたり、職場の上司に叱責されたり、朝夕のラッシュや遠距離通勤に負担を感じるなど、日常生活を送る上で頻繁に体験する不愉快な事柄や心配事のことです。そして、これらを半定量的に評価する「daily hassles（日常苛立ち事）尺度」を提案しています。高度に管理化された現代社会では、この方がストレス評価には現実的であるのかもしれませんが。

### ● 「世界で糖尿病患者が増えてきている」

#### 基幹相談員 前田雅人(担当分野:産業医学)

国際糖尿病連合（IDF）の報告によると、2011年の世界の糖尿病患者数は3億6600万人であり、このままでは2030年までに5億5200万人に達することが予測されるそうである。このペースは10秒毎に3人の新患が生まれることを意味し、いずれ10人に1人が糖尿病となる世界が考えられる。国別では中国、インドと患者数が多く、今後はアフリカなどでも患者数が増えることが予想されている。

この報告の中でIDFは、1億8300万人は自分が糖尿病であることに気づいていないと警告し、世界的に糖尿病対策に取り組むことを呼びかけている。さて御存じのように糖尿病の予防や治療では、生活習慣の見直しが重要である。

産業医の立場から、職場の方々に糖尿病の知識と対策を理解させていただきたい。

### ● 「空気の読めない(KY)人間？」

#### 基幹相談員 久留 一郎(担当分野:カウンセリング)

最近「あの人、KYだよな」ということばをよく耳にする。「K、Y」とは、「空気（K）の読めない（Y）人間」のことをさすらしい。職場の同僚や友人関係の中で、その「場」の雰囲気や醸し出されている空気を察することができない人間のことを表しているようである。そのため、「場にそぐわない言動」をし、周りの人間は迷惑を被ることになるという。

ところで、発達障害（自閉症スペクトラム）といわれる人間の中には「心の理論（他人の気持ちを察する能力）」の未熟な人間もいる。彼らは自分の中に取り込まれたルールをかたくなに守り、ごまかすということをしてない。しかし、「暗黙のルール」という「空気」を読み取ることが難しく、悪意の無いKY的言動を振りまくことになる。

一方、「空気」が読めないということは、他人の気持ちを読み（盗み）、詐欺や騙しなどの犯罪行為をするのは難しいことになる。むしろ、KY人間の中にはその場の空気が読めないため、阻害され、無視されたりとさまざまな場面において「隠れた被害者」になる危険性があるといわれる。

今、この人たちのメンタルヘルス・サポートが問われている。

編集：発行 鹿児島産業保健推進センター  
〒890-0052 鹿児島市上之園町 25-1 中央ビル 4F  
TEL:099-252-8002 FAX:099-252-8003  
E-mail: [info@sanpo-kagoshima.jp](mailto:info@sanpo-kagoshima.jp)